まじょまじょ奮闘ストーリー

企画・構成 科学的教育グループ SEG®

バックナンバーは右記アドレスで公開中！ www.seg.co.jp

まじょまじょリョウちゃん 修行編

第18話 ～じゅうたん作りのお仕事～

■作／青木亮二（SEG）
■画／金春（広真アド）、うずは

わたしはリョウ、まじょまじょよ！
ねぇきいて！　わたし、またおばーばにいやみを言われたの。

このあいだ、久しぶりにほうきに乗って空を飛んでたんだけど、久しぶりすぎてふらふらしながらしか飛べなかったのよ。
そしたら、いやみたっぷりに「リョウちゃんは、危なっかしくほうきに乗るのがお上手ね」なんていわれたのよ！

確かにふらふらしてたけど、ちゃんと飛べるからいいじゃない。
そう言い返そうかなとも思ったんだけど、いやみにはいやみで返さないと、よね！
「空飛ぶじゅうたんだったら、もっときちんとした姿勢で乗れるのになぁ」

余計なことを言ったかしら、と思った次の瞬間、
おおばーばに、くいっとえりくびをつかまれて、中東の地、イランという国へと連れてかれちゃったの（笑）。

おおばーばが言うには、魔法のじゅうたんは私たちとはまた別の種族の魔人たちが乗りこなすものみたいで、そもそも私もばーばも乗ることができないんだって。
でも、せっかくだから、じゅうたん作りのお仕事を見学にいきましょう、ってことになったみたい。
でも、じゅうたん作りっていっても、じゅうたんってどうやって作るのかしら？

おおばーばに尋ねるのもしゃくだから、こっそりガイドブックを読んでみたら、どうもここ、イランで作られるじゅうたんは、「ペルシャじゅうたん」といって、糸一本一本を手作業でつむぎ合わせるようね。
そんなタイミングで、ばーばが「リョウちゃんはまさか、じゅうたんの木、なんてものがあるなんて思ってはいないわよね？」
なんて尋ねてくるものだから、ほんとドキッとしちゃうわ。

実際のじゅうたん作りの現場には、たくさんの女性がいて、本当に一本一本をていねいに織り込んでいるの。
ぱったん、ぱったん、ってね。
できあがるまでには途方もなく時間がかかりそう！
私たちがみたのは、製作途中のものだったけど、お願いしたら、完成したじゅうたんを何枚も見せてもらえたわ。
とてもきめ細かなデザインで、ほんとにきれい！

実際に、敷かせてもらうこともできたんだけど、あれ？
なかなかまっすぐにおけないわ。
簡単そうなんだけど、そこそこ重たいし、きれいに広がってくれないし。

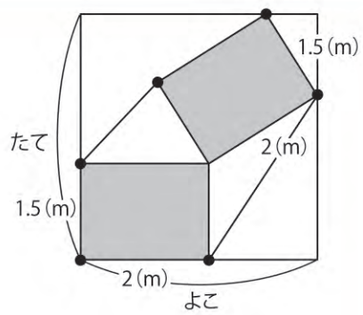
「ねぇおおばーば、ちょっと手伝って！」…もう、またかんじんなところで、ばーばの「算数の問題を作る魔法」が発動しちゃったみたいね。

Q おおばーばの問題

☆☆☆☆☆

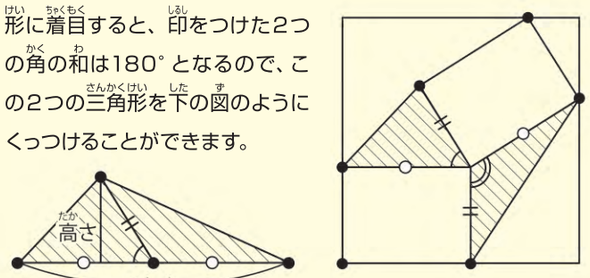
1.5（m）×2（m）のじゅうたんを2枚、へやに敷いたら、右の図のようになりました。印をつけた6つの点を結んでできる6角形の面積が8（m²）のとき、この部屋の「よこの長さ」は何（m）でしょう。

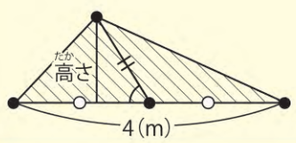
■図は必ずしも正確とは限りません。



A 問題の解答

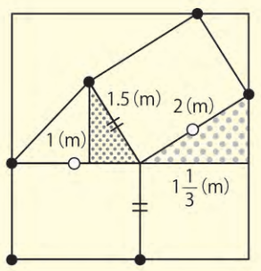
右の図の斜線をつけた2つの三角形に着目すると、印をつけた2つの角の和は180°となるので、この2つの三角形を下の図のようにくっつけることができます。





6角形の面積が8（m²）で、じゅうたん2枚分の面積は2×1.5×2=6（m²）なので、この斜線をつけた2つの三角形の面積の和は8−6=2（m²）で、従って左の図の「高さ」は1（m）とわかります。
最後に、右の図の打点をつけた2つの三角形が同じ形であることに注意して長さを計算すれば、横の長さは

$2+1\frac{1}{3}=\boxed{3\frac{1}{3}}$（m）とわかります。



わたし、このペルシャじゅうたんとっても気に入ったんだけど、おおばーばがいうには、じゅうたんの値段は目玉が飛び出るほどの価格みたいで、とてもわたしのおこづかいでは買えないわ。
ま、ヘビさんたちと魔法のじゅうたんごっこでもして我慢するしかない、か。

人物紹介

リョウちゃん

未熟な魔女「まじょまじょ」を卒業するために日々奮闘中の、どこかおっちょこちょいな魔女。目の前のものをかわいいヘビに変えるのが特技。

おおばーば（本名はセツコ）

手厳しさもあればおおらかでやさしいところもある、なぜかリョウちゃんと気の合う「偉い魔女」。保護者役も兼ねる。

「まじょまじょリョウちゃん 修行編」は、原則として毎月第1木曜日に掲載します。